

平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名 株式会社 paper boy & co. 上場取引所 大
 コード番号 3633 URL http://www.paperboy.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤健太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼経営管理本部長 (氏名) 久保田文之 (TEL) 03-5456-3021
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月1日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	2,832	-	534	-	544	-	308	-
23年12月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 308百万円(-%) 23年12月期第3四半期 -百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	232.82	231.92
23年12月期第3四半期	-	-

(注) 平成24年12月期第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年12月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	3,167	1,526	48.2
23年12月期	-	-	-

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 1,526百万円 23年12月期 -百万円

(注) 平成24年12月期第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年12月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	-	0.00	-	130.00	130.00
24年12月期	-	0.00	-	-	-
24年12月期(予想)	-	-	-	135.00	135.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日~平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	-	760	-	760	-	445	-	335.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成24年4月27日開催の取締役会において、会社分割による100%子会社を設立することを決議したことにより、平成24年12月期第2四半期決算から、連結決算へ移行致しました。なお、平成24年12月期通期の連結業績予想につきましては、個別業績予想の数値から変更はありません。詳しくは4月27日発表の「会社分割(簡易新設分割)による子会社設立に関するお知らせ」6. 連結決算への移行及び今後の見通しをご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 株式会社ブクログ、除外 -社(社名)

(注) 詳細は、添付資料4ページ「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期3Q	1,327,200株	23年12月期	1,327,200株
24年12月期3Q	217株	23年12月期	194株
24年12月期3Q	1,326,991株	23年12月期3Q	1,326,916株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期数値、前期数値、対前年同四半期増減率及び対前期増減率について記載していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景に、企業活動や個人消費の緩やかな回復の兆しがみられるものの、欧州の財政不安による世界経済の下振れの懸念や長引く円高などの影響により先行き不透明な状況が続いております。

半導体をはじめとする主要部品の供給不足や9月に発表されたiPhone 5の発売に伴うユーザーの買い控えなどにより、2012年4-6月期の国内におけるスマートフォンの出荷台数は前年同期比4.2%減の788万台と4四半期ぶりのマイナス成長となりました（IDC Japan調べ）。

一方、同四半期の総出荷台数に対するスマートフォンの割合は、前四半期からほぼ横ばいの65.3%と旧来の携帯端末からスマートフォンへの買い替え需要は根強く、好調を維持しており、それに伴い情報通信サービス市場も依然堅調に推移しております。

当社においては各サービスで基本スペックの向上、セキュリティの強化をはじめスマートフォンやSNS向けの機能拡充を行ったことで契約件数が伸び、当第3四半期連結累計期間は売上高・利益共に堅調に推移しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高2,832,323千円、営業利益534,141千円、経常利益544,927千円、四半期純利益308,949千円となりました。

（セグメント別の状況）

① ホスティング事業

ホスティング事業については、レンタルサーバー各サービスにおいて基本スペックの向上やセキュリティの強化を行いつつ、積極的にキャンペーンを展開したことにより、当第3四半期のレンタルサーバー契約件数は365,000件（前四半期比7,000件増）となりました。また、レンタルサーバー契約件数の順調な増加に伴い、ドメインサービスも堅調に推移し、登録ドメイン数は、807,000件（前四半期比10,000件増）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるホスティング事業の売上高は1,974,975千円、セグメント利益は647,759千円となりました。

② EC支援事業

EC支援事業については、「カラーミーショップ」においてスマートフォン対応や「お願い！カラーミー」に寄せられたユーザーからの要望の高かった機能の追加、改善などを行いました。また、ショッピングモール「カラメル」では各種特集やキャンペーンを中心とした集客支援を行ったことにより、当第3四半期の「カラーミーショップ」契約件数は38,900件（前四半期比900件増）、「カラメル」の出店店舗数は20,200件（前四半期比600件増）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるEC支援事業の売上高は645,676千円、セグメント利益は322,575千円となりました。

③ コミュニティ事業

コミュニティ事業は、会員数2,540,000名にのぼるブログサービス「JUGEM」において、メディアポータルとして映画とのタイアップなどに注力し、PVの維持・増加を図りました。また、新たな施策として、Webフォントやテンプレートなどを個別に購入できる有料デザインパーツの販売を開始いたしました。加えて有料プラン「JUGEM PLUS」においては初期費用無料化キャンペーンを行い、会員数増加を図りました。その結果、当第3四半期の「JUGEM PLUS」契約件数は20,200件（前四半期比400件増）となりました。

また、ブックレビューコミュニティサイト「ブクログ」においても、基本機能の改善や登録できる書籍を増やす施策を行い、「ブクログ」の会員数は563,000名（前四半期比31,000件増）となりました。電子書籍作成・販売プラットフォーム「papier」では、「オンデマンド印刷」「連載機能」などの機能追加に加え、外部の電子書籍販売ストアへ作品を配信できる機能の提供を開始し、第一弾として楽天グループが運営する「Koboイーブックストア」との連携を行うなど積極的な機能追加を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるコミュニティ事業の売上高は211,671千円、セグメント利益は9千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,167,928千円となりました。これは、主にサービス用サーバー投資に伴う有形固定資産やサービス用ソフトウェア開発投資に伴う無形固定資産が増加したこと、売上及び利益の増加により現金及び預金、売掛金が増加したことによるものであります。

負債は1,641,723千円となりました。これは、主に会員数等の増加により前受金が増加したことによるものであります。

純資産は1,526,205千円となりました。これは、主に四半期純利益の計上等に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、1,815,236千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは394,575千円の増加となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益の計上によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは193,202千円の減少となりました。これは、主に固定資産の取得や投資有価証券の取得によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは172,421千円の減少となりました。これは、配当金の支払及び自己株式の取得によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、概ね計画通りに推移しておりますので、平成24年1月31日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成24年6月1日付けで株式会社ブクログを設立したため、第2四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,815,236
売掛金	492,149
その他	165,367
貸倒引当金	△4,010
流動資産合計	2,468,743
固定資産	
有形固定資産	163,370
無形固定資産	176,365
投資その他の資産	359,448
固定資産合計	699,185
資産合計	3,167,928
負債の部	
流動負債	
未払法人税等	81,009
賞与引当金	1,600
役員賞与引当金	3,800
前受金	1,054,294
その他	488,391
流動負債合計	1,629,095
固定負債	
資産除去債務	12,628
固定負債合計	12,628
負債合計	1,641,723
純資産の部	
株主資本	
資本金	120,867
資本剰余金	110,867
利益剰余金	1,295,242
自己株式	△586
株主資本合計	1,526,391
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△186
その他の包括利益累計額合計	△186
純資産合計	1,526,205
負債純資産合計	3,167,928

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,832,323
売上原価	1,295,118
売上総利益	1,537,205
販売費及び一般管理費	1,003,063
営業利益	534,141
営業外収益	
受取利息	7
受取配当金	996
匿名組合投資利益	11,625
その他	742
営業外収益合計	13,370
営業外費用	
投資有価証券評価損	869
その他	1,715
営業外費用合計	2,584
経常利益	544,927
税金等調整前四半期純利益	544,927
法人税、住民税及び事業税	225,278
法人税等調整額	10,699
法人税等合計	235,977
少数株主損益調整前四半期純利益	308,949
四半期純利益	308,949

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

		当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益		308,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金		△186
その他の包括利益合計		△186
四半期包括利益		308,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		308,763
少数株主に係る四半期包括利益		—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	544,927
減価償却費	85,265
投資有価証券評価損益(△は益)	869
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,600
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	3,800
匿名組合投資損益(△は益)	△11,625
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,141
受取利息及び受取配当金	△1,003
売上債権の増減額(△は増加)	△52,874
前渡金の増減額(△は増加)	15,324
その他の流動資産の増減額(△は増加)	704
前受金の増減額(△は減少)	102,093
その他の流動負債の増減額(△は減少)	32,536
その他	554
小計	724,314
利息及び配当金の受取額	1,003
法人税等の支払額	△330,742
営業活動によるキャッシュ・フロー	394,575
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△76,696
無形固定資産の取得による支出	△86,861
投資有価証券の取得による支出	△30,288
関係会社株式の取得による支出	△5,100
敷金及び保証金の回収による収入	5,744
投資活動によるキャッシュ・フロー	△193,202
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△68
配当金の支払額	△172,353
財務活動によるキャッシュ・フロー	△172,421
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	28,951
現金及び現金同等物の期首残高	1,786,284
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,815,236

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額合計 (注) 2
	ホスティング 事業	EC支援事業	コミュニテ ィ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,974,975	645,676	211,671	2,832,323	-	2,832,323
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,974,975	645,676	211,671	2,832,323	-	2,832,323
セグメント利益	647,759	322,575	9	970,345	△436,204	534,141

(注) 1 セグメント利益の調整額△436,204千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 第2四半期連結累計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末の貸借対照表及び前第3四半期累計期間の四半期損益計算書を参考資料として掲載しております。

①貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,786,284
売掛金	439,274
前払費用	29,332
その他	163,182
貸倒引当金	△1,868
流動資産合計	<u>2,416,205</u>
固定資産	
有形固定資産	151,964
無形固定資産	114,563
投資その他の資産	318,709
固定資産合計	<u>585,237</u>
資産合計	<u>3,001,443</u>
負債の部	
流動負債	
未払法人税等	185,000
前受金	952,200
その他	461,729
流動負債合計	<u>1,598,930</u>
固定負債	
資産除去債務	12,491
固定負債合計	<u>12,491</u>
負債合計	<u>1,611,422</u>
純資産の部	
株主資本	
資本金	120,867
資本剰余金	110,867
利益剰余金	1,158,803
自己株式	△517
株主資本合計	<u>1,390,021</u>
純資産合計	<u>1,390,021</u>
負債純資産合計	<u>3,001,443</u>

②四半期損益計算書

【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,545,598
売上原価	1,195,240
売上総利益	1,350,357
販売費及び一般管理費	864,869
営業利益	485,488
営業外収益	
受取利息	5
受取配当金	17,430
匿名組合投資利益	26,323
その他	319
営業外収益合計	44,077
営業外費用	
消費税等調整額	129
営業外費用合計	129
経常利益	529,436
特別損失	
固定資産除却損	887
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,494
特別損失合計	6,382
税引前四半期純利益	523,054
法人税、住民税及び事業税	223,246
法人税等調整額	△5,312
法人税等合計	217,933
四半期純利益	305,120

(2) サービス別契約件数

当第3四半期における主要サービス別契約件数は以下のとおりです。

サービス別	平成23年 第3四半期 (件)	平成23年 第4四半期 (件)	平成24年 第1四半期 (件)	平成24年 第2四半期 (件)	平成24年 第3四半期 (件)	前年同 四半期比 (%)
レンタルサーバー (注1)	335,000	343,000	351,000	358,000	365,000	109.0
ムーブドメイン	727,000	750,000	776,000	797,000	807,000	111.0
カラーミーショップ	34,100	36,000	36,800	38,000	38,900	114.1
JUGEM PLUS (注2)	18,100	18,800	19,300	19,800	20,200	111.6

(注) 1 レンタルサーバーは「ロリポップ!」「ヘテムル」「プチ・ホームページサービス」の合算です。

2 「JUGEM PLUS」は、無料ブログ「JUGEM」の有料版サービスです。